笑いとあり涙あり！ツービートのコンビ愛：電子書籍アプリ『相方 ビートたけしとの幸福』セール

株式会社エムアンドティーティー（沖縄支社：那覇市前島/代表取締役：井藤三知子）は好評配信中
電子書籍アプリ『相方
ビートたけしとの幸福』（ビートきよし著）の期間限定100円セールを行います。

2014年2月10日（月） ~2014年2月19日（水）
までの10日間限定でセール特価100円にて配信します。

『ビートたけし』唯一の「相方」が初めてここまで語った、感動の一冊です。
苦楽を共にしてきた相方、ビートきよしが記した愛と涙のたっぷりつまったエピソードが盛り沢山です。

テレビでその顔を見ない日はない、日本を代表する存在として君臨するビートたけしさん。

浅草での修業時代を経て、テレビで本領を発揮していく相方の様子や、
頂点を極めた後に訪れたそれぞれの道について、著者は率直に語っています。
実は、ツービートはいまだに”解散”していません。その理由とは？
たけしのバイク事故や妻、母についてなど、苦楽をともにしてきた著者のエピソードには、愛と涙がつまっています。

＜書籍データ＞

タイトル：『相方 ビートたけしとの幸福』
カテゴリ：ブック/書籍・文献
価 格 ：通常価格1500円（セール特価100円）

◆リンク
・iPhone版 ⇒http://bit.ly/XdZ9Yr

・Android版⇒http://bit.ly/1dKoN4Q

・・・・・・・・・・・・・・

ビートたけしさんが「発刊に寄せて」を寄稿！
きよしさんと出会って40年。いままで面と向かって言ったことはなかったけれど、
実は心のなかでは「おまえ、うめぇなあ」って思っていたよ。褒めたことなんか1度もなかったけれど。（本書より抜粋）

お笑いブームのいまから40年前、ストリップ劇場で働いていた青年が、”世界のキタノ”になった。

俳優や司会者など多彩な才能を持つビートたけしが「ツービート」で組んだ唯一の相方、
ビートきよしが記した「相方
ビートたけしとの幸福」を読むと、天才たけしのすごさが垣間見える。

「また金に困りやがったな。こんな本だしやがって。
あることないこと、好き勝手に書いてんじゃねえ」と相方が寄せた帯文から、”絆”の深さがにじみ出ている。

・・・・・・・・・・・・・・

■相方 ビートたけしとの幸福 もくじ

・発刊に寄せて ― ビートたけし

第１章 たけしとの出会い

・将来の相方たけしとの出会い

・ストリップ劇場が修行の場

・僕たちの師匠、深見千三郎

・むかしは女に食わせてもらったもんだ

・フランス座を出て寄席を目指す

・なかなかコンビを組んでくれず

・「ツービート」の誕生

第２章 ツービート結成後

・仕事はすっぽかされてばかり

・ヤバイ人たちに絡みだす相方

・毎度のクレームに謝ってばかり

・観客と殴り合いのコント!？

・リアルすぎて観客が本気に

・相方の身のひるがえしかたは天下一品

・ひとりの女をふたりで口説く

・営業でいろいろなところへ

・さすがにできなかった毒舌漫才

第３章 チャンスをつかむまで

・ようやく辿り着けた松竹演芸場

・最初は玄人ウケしていた僕ら

・つかみはじめたツービートの「間」

・田舎育ちをバカにするネタ

・テレビ東京からの出演依頼

・チャンスをつかんだテレビ収録

・吹っ切れてやった結果は…

・どこから観ても笑える漫才に

第４章 テレビでの悪戦苦闘

・怖ろしかった挑戦シリーズ

・人間扱いされていなかった僕ら

・要領のいい相方と損をしてばかりの僕

・相方が空手家の蹴りをくらう

・まさに「裸」で体当たり

・やがて司会を任されはじめて

・ＮＨＫ漫才コンクール

第５章 人気絶頂へまっしぐら

・過激なネタを取り入れる相方

・ステップアップするための嗅覚

・常識をひっくり返した標語ネタ

・突如訪れた漫才ブーム

・番組で才能を発揮する相方

・日比谷野外音楽堂でコンサート

・有名人もネタにしちゃう

第６章 僕らの哀しみと喜び

・「ツービート」最後の営業

・深見千三郎師匠の死

・逃げずに借金をすべて返済

・芸人の女はこうでなきゃ

・突然知った相方のバイク事故

・カムバックした相方と即興漫才

第７章 相方は僕の誇り

・やはり相方はビートたけし

・久々に組むと楽しくてしかたない

・相方の頭が切れすぎてわからない

・根底に愛があるから許される

・相方も僕も落ちこぼれ？

・相方を育てたすごいお母さん

・芸人が芸人を審査するのは嫌

第８章 いま、そしてこれから

・僕は弟子をとるタイプじゃない

・お互いの気遣いは暗黙のルール

・苦労している人は死なない

・第二の夢はタレントをつくること

・出世を目指すなら相方みたいな姿勢で

・やられるほうは大変なんだ

・世の中のためにできること

・夢を叶えてくれた最高の相方

あとがき ― ビートきよし

■著者情報

ビートきよし

昭和２４年（１９４９年）１２月３１日生まれ。
山形県出身、神奈川県在住。
１９８０年代、相方のビートたけしとともに、
漫才コンビ「ツービート」で一世を風靡する。
その後、『オレたちひょうきん族』『スーパーＪＯＣＫＹ』
など数々のテレビ番組をはじめ、ドラマやラジオ番組、
映画、舞台、ＣＭなど、多方面で活躍。
座右の銘は「生きてるだけでまるもうけ」。
ショーや講演も行っている。

※このアプリケーションは東邦出版刊「相方 ビートたけしとの幸福」を
電子書籍化したものです。

◆当プレスに関するお問い合わせ先
株式会社 エムアンドティーティー
沖縄支社 電子書籍事業部
ＵＲＬ :http://m-tt.jp
ＴＥＬ : 098-861-0576
ＭＡＩＬ : r.morimoto@m-tt.jp
facebook:http://on.fb.me/OYxrLn
担 当 :森本

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com